

国分寺市障害者基幹相談支援センターとは

地域における相談支援の中核的な役割を担う機関として、障害のある国分寺市民の方やそのご家族、また支援機関の方からの相談を受け、障害のある方が地域で、自分らしく安心して生活できるよう支援しています。

具体的には、児童から成人期、また高齢期にむけたライフサイクルにそった「切れ目のない支援」を目指すほか、「緊急を緊急にしない具体的な取組」を地域の各機関と話し合い、国分寺市の支援体制を整えています。

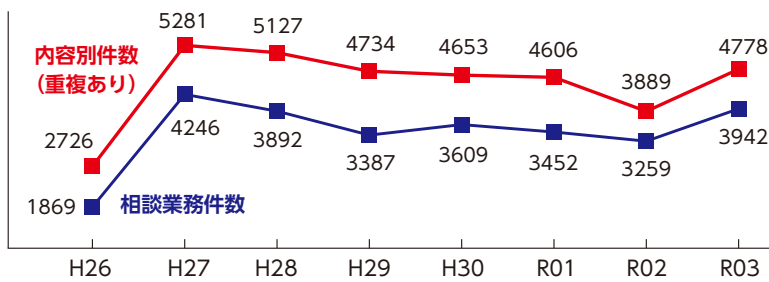
さらに、「国分寺市障害者地域自立支援協議会」の運営に協力し、今後もフットワークを軽く、関係者や地域の皆さまとの細やかな網の目づくり(ネットワーク)を通じて、国分寺市全体に地域のネットワークを巡らせ誰もが安心して暮らせる「まちづくり」を進めていきます。

1 総合相談・専門相談

障害のある方やそのご家族から、暮らしのこと、経済的なこと、人間関係について、また将来的な不安など、幅広い相談が寄せられるほか、関係機関の支援者からも多くの相談が入ってきます。それらのさまざまな相談等に対して、各分野の専門職などと共に連携しながら対応にあたっています。

(1)直接支援	(2)地域連携サポート	(3)家族支援
ご本人との面談等を実施する。 (電話相談、家庭訪問など必要に応じて)	相談支援事業者及び、関係機関の後方支援としてサポートする。	ご本人の生活課題の解決や生活の安定のために家族との面談・訪問等を実施する。
(4)困難ケースの把握		(5)コンサルテーション
ご本人とご家族の支援が必要なケース、虐待に発展してしまいそうなケース等、今後、基幹がなんらかの支援に入る可能性があるケースの状況等を把握する。		弁護士や精神科医、臨床心理士などの専門家から支援者への助言をする「個別コンサルテーション」の時間を提供する(年間18時間)。
(6)情報提供		(7)地域課題の把握
地域の社会資源の情報のほか、法律や制度等の情報を提供する。		地域の支援体制や社会資源、制度等に関する地域課題を、国分寺市障害者地域自立支援協議会にあげて共有していく。

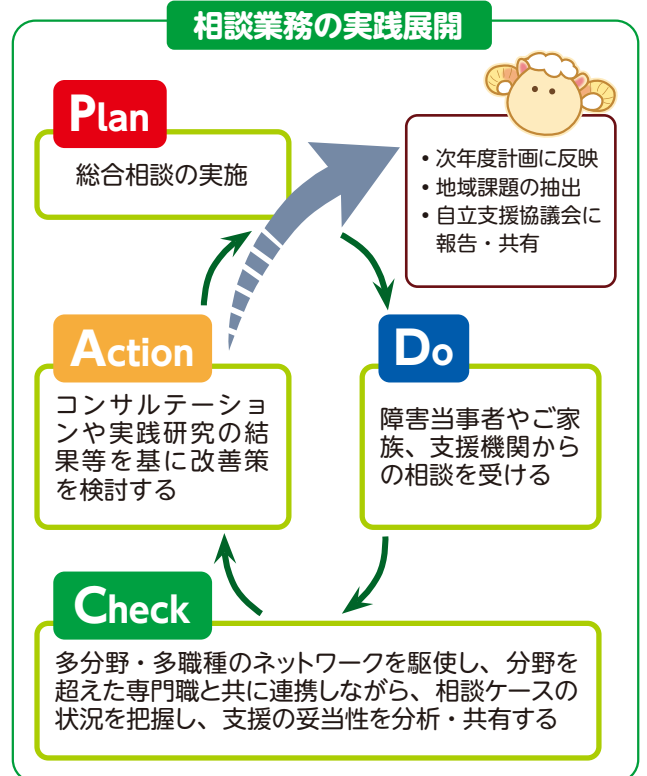
〈相談業務件数・内容別件数〉



〈支援方法〉

方法	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03
訪問	106	178	127	110	54	51	27	29
来所相談	132	183	95	112	46	42	15	33
同行	29	49	25	17	9	12	5	2
電話	284	819	648	555	430	339	150	199
電子メール	1	36	23	19	12	12	1	21
会議	65	54	32	35	25	31	26	27
関係機関	1,206	2,834	2,919	2,536	3,033	2,962	3,035	3,631
その他	46	93	23	3	0	3	0	0
総計	1,869	4,246	3,892	3,387	3,609	3,452	3,259	3,942

相談業務の実践展開



【基幹の実践研究】

平成28年度より、基幹が対応する「総合相談・専門相談」の内容を解析し、基幹に求められる役割や基幹が果たした機能を把握しました。

実践研究では、石田賢哉氏(※青森県立保健大学 教授)に共同研究者として協力いただきました。※令和4年度4月より、山口県立大学 社会福祉学部 教授

年度	【実践研究のテーマ】と成果
H28	「基幹に持ち込まれる相談内容を分析し、相談の傾向を捉える」 本人とその家族の関係に課題が山積する場合に、関係機関から基幹に相談が入ることが多い。また、地域課題として、他分野・多職種の支援ネットワークの構築があげられた。
H29	「基幹が果たしている機能～相談実績からの分析～」 テキストマイニング手法を活用し、相談記録のテキストを分析した結果、基幹が相談者へ「情報提供」や「コンサルテーション」を実施すると、硬直した案件が動き出すなど潤滑的な役割のほか、基幹が相談者の思いを関係各所に伝える通訳的な役割も担っていることが見出された。
H30	「基幹が果たしている機能 Part2 ～相談実績からの分析」 基幹の総合相談の役割として、市内の相談支援専門員を中心とした関係機関と困難ケースの状況を把握し、必要に応じて家族支援や他分野との連絡調整等を行った。つまり、本人を取り巻く環境の調整をはかりながら、支援ケースの捉え直しを行っていることを理解した。
R01	「基幹が果たしている機能 Part3 ～他者評価からの分析」 市内に登録している相談支援専門員にアンケート調査を実施した。基幹が評価された点は、基幹も共に支援の検討へ参加している定例の事業所連絡会の開催やスキルアップ研修の実施等だった。更に、他分野・多職種の支援ネットワークの構築の強化が期待されている。
R02	「基幹相談支援センターの実績の展開」 平成28年度からの一連の実践研究によって、基幹の役割と機能が明らかになった。また、これまでの実践研究の成果から、基幹が実施する各事業への展開につなげられていることが捉えられた。